

「ケアマネさんへ…。」

施設で生活するようになって、随分経ちました。

体が不自由になってしまったから仕方ないけど、ここでの生活は今までと全く違って朝は早くから目が覚めてしまいます。

3時に目が覚めることもあって、6時ころ職員さんが来るまでは長いですよ。

だってここはみんな9時には寝るんですよ。

朝も着替えもしなくなりましたよ。

着替えるのはお風呂の後、ねまきもたくさん持ってきたんだけど、着替えて寝たことがなくて。

6時に起こされて、食堂のテーブルに座って食事が来るまで待ってます。

私の席からは、テレビの声はするけど、画面は見えないんです。

ずっとテーブルの前で待っているより、髪を撫でたり、少しお化粧もしたいんだけどね。

皆さんの前に出るわけですから、せめて着物はきちんとしたいけど、私手が不自由だから…。

食事も早く済ませるようにしています。

職員さんがバタバタと忙しそうで、終わった膳はどんどん下げていかれます。

食事が終わると、部屋でお茶が待ってます。

お茶も大変。

今まで見たいに、ゆっくり飲んだりしませんよ。

ぬるめのお茶を、大きなコップで飲んでます。

なんだかマラソンの選手みたい。

リハビリにも週2回出かけます。

器械で温めてもらって、足を曲げたり延ばしたりしてもらって、それから平行棒で歩きます。

気持ちはいいけど、いつもは車いすだから…。

それより庭の散歩とかしてみたい。

そうそうレクリエーションにも参加させられます。

ボール遊びとか、ちぎり絵とかをみんなですてます。

私は運動音痴だからボール遊びは苦手です…。

それに、ちぎり絵も部屋に勝手に飾られるんだけど、私は恥ずかしいから飾りたくないの。

それより花を活けたり、もう一度編み物したい。

お風呂も週2回入るけど、明るいうちから入るから恥ずかしくて。

裸で順番待つのはとっても苦痛です…。

それに職員さんたちは服を着てるから、とても暑くて大変そう。

背中を洗ってもらっていると汗が背中に落ちてくるの。

たくさんの人と一緒に入るから早く上がりたくて…。

1度でいいから一人でゆっくり静かなお風呂に入りたい。

お風呂上りに髪を乾かしてもらおうけど、ボサボサ。

肌もカサカサで、爪も伸びてるの。

看護婦さんもいるから安心だけど、血圧とか、体重とかは、そっと教えて欲しい。

病気の相談もしたいけど、なんだか毎日健康診断を受けてるみたい。

トイレもね、とっても大変…。

お世話になりたくないの。

でも、病気になったし、お世話になるしかないから…。

便もね、出したくないのに出ちゃうし。

この前なんか、男の人に始末してもらったの。もう死にたい気分。

食事もどこで作ってるのかしら？いつも大きな台車で運ばれてくる。

作ってる人の顔も知らないの。

いつも全部食べないと、職員さんがチェックして回るの。

たまには好きなもの食べたり、外で食事もしてみたい。

大好きだった料理も全然していない。台所もないしね。

作っても、食べさせてあげる人もいないし、掃除も、洗濯も、何もしなくていいから。

もう慣れたけど、一日がすごく長い。

前は、あんなに一日が早かったのに…。

みんなよくしてくれるけど、やっぱり家が恋しい。

家族も、職員さんも「無理」っていうのはわかるけど。

死ぬ日がわかるといいのにな。

死ぬ日がわかると、前の日には帰ってもいいかな

最後にそれくらいのわがまま言ってもいいよね

ね、ケアマネさん

僕たちは、何を支援しようとしているのだろう。